



(社)横浜港湾福利厚生協会
シンボルマーク
(1977年11月制定)
福利厚生(welfare)の頭文字Wをデザインしました

厚生ニュース

はまかぜ

2026年1月1日

第91号

一般社団法人 横浜港湾福利厚生協会

横浜市中区山下町277-1

☎ 045(681)6751

<http://www.y-port-kousei.or.jp>

発行責任者 小林 仁

編集責任者 岩崎 広幸

印刷所 神奈川新聞社

〈本紙は再生紙を利用しています〉



謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

旧年中は当協会の事業運営につきまして、会員の皆さまをはじめ、関係官公庁、各団体、業界のひとかたならぬご支援とご協力を賜り、誠にありがとうございました。

二〇二五年も滞りなく運営できましたこと、改めて厚く御礼申し上げます。

横浜港では、本牧ふ頭A突堤に高機能物流施設をもつロジスティクスパークの整備が進み、コンテナターミナルとの連携強化により、迅速かつ効率的な貨物処理が実現しています。物流ネットワークの最適化やサプライチェーンの信頼性向上に加え、デジタル技術によるトレーサビリティ強化、環境負荷低減など、持続可能な港湾運営が進められています。こうした港の発展を支えるため、当協会は二〇二六年二月、本牧ふ頭A突堤にコンビニ「ポートストア本牧A突堤中央通り店」を新規出店いたします。

二〇二六年も国際物流拠点としての機能強化が進められ、なかでも、本牧ふ頭Dターミナルでは岸壁の改良やヤード拡張の再整備が進められており、超大型コンテナ船の対応とコンテナ取扱機能の強化が図られます。

今後も横浜港の発展に適応しながら、従業員一丸となつて各事業の推進に努めて参ります。

最後になりましたが、会員各位、横浜港で働く方々並びに関係者のご発展とご健勝を祈念いたしまして新年のご挨拶とさせていただきます。

謹 賀 新 年

横浜港運協会
横浜エゼント会
横浜回漕協会
横浜港湾荷役協会
京濱海運貨物取扱同業会

横浜検数検定部会
横浜港運関連事業協会
全日本ワッチマン業協会関東支部
神奈川倉庫協会
横浜船主会

全横浜港湾労働組合連合会
横浜港湾労働組合連合会
全日本港湾労働組合関東地方横浜支部
横浜港沿岸労働組合連合会
日本検定労働組合横浜地方連合会
横浜検数労働組合連合会

